

2027 年 9 月期 事業計画

【期間】 2026 年 10 月 1 日～2027 年 9 月 30 日

一般社団法人日本野球機構

2027 年 9 月期事業計画の前提

2027 年 9 月期事業計画は、当機構が果たすべき目的(「野球の普及による国民生活の向上」、「野球事業の推進を通じたスポーツの発展と国際親善への貢献」)を達成することを目指し、これまで通り以下の 3 つの事業(Ⅰ 公益目的事業・Ⅱ 収益事業等・Ⅲ その他目的を達成するために必要な事業)に取り組みます。

また、2026 年 10 月から始まる新たな中期経営計画 3 ヶ年の 1 期目として、さらに野球の価値向上を目指し、以下について新たな施策に取り組みます。

1. 新たな中期経営計画 3 ヶ年の推進

(1) 野球普及・振興の推進(Ⅰ 公益目的事業)

これまで推進してきた施策の仕組化による規模拡大ならびに次世代に繋ぐ新たな組織作りと財源確保、活動が不足する地域の活性化に加え、海外ファン醸成のための土台作りにも取り組んでまいります

① 施策の仕組化による規模拡大ならびに次世代に繋ぐ新たな組織作りと財源確保

- ・ 中学生年代向け施策拡大のための新たな組織作りと財源確保
- ・ 地域人材活用によるこれまで取り組んできた未就学児向け、小学生年代向け施策などの規模拡大

② 活動が不足する地域の活性化

- ・ アマチュア野球団体との連携及びファーム参加球団との取り組み強化による拡充

③ 海外ファン醸成のための土台作り

- ・ 海外リーグとの連携強化

(2) 野球オペレーションの向上(Ⅰ 公益目的事業)

プロ野球の試合をより魅力あるものにするための施策検討・実施を進めてまいります

① 競技力向上のための環境整備

② 競技力及び価値向上のためのデジタル化推進

- ・ 「ピッチクロック」、「ピッチコム」、「ABS システム(自動ボール・ストライク判定)」、「タイブレーク」など国際ルールに準じた対応の検討
- ・ リプレイセンター拡充の検討

(3) 事業の充実化(Ⅱ 収益事業等)

目的を達成するために必要となる財源確保のためのビジネス強化に加え、野球データの価値向上、海外ファン醸成のための放映権販売などの検討も進めてまいります

① 新たなスポンサードの枠組み整理

② 新たな収益源確保

- ・ インバウンド向けチケットサイト窓口構築の検討
- ・ 海外放映権販売に向けた枠組みの検討
- ・ データの価値向上に向けた取り組み

2. デジタル化の推進（Ⅱ 収益事業等）
 - BIS(Baseball Information System)と DMP(Data Management Platform)融合の推進
3. その他(Ⅲ その他目的を達成するために必要な事業)
 - (1) 情報集約・発信の強化
 - ① 12 球団情報の集約・発信と多言語化対応の検討(公式 Web サイトの UI 改善含む)
 - ② 海外への「プロ野球魅力発信」のための多言語コンテンツの作成・発信
 - (2) 目的を達成するための体制強化
 - DX/AI 利用促進による事業拡大支援、標準化と BPO 活用による業務効率化
 - 球団の競技環境強化を支援するための機能強化
 - (3) コンプライアンス、法令・社会規範の遵守

上記以外に取り組む事業等は以下の通りです

◇◇ I 公益目的事業 ◇◇

【野球普及振興事業】

- 未就学児向け施策
 - ◇ 幼稚園・保育園訪問等
 - ・ 幼稚園・保育園などへ「ボール遊び体験」機会提供のための講師派遣(「笑顔のキャッチボールプロジェクト」の展開)
 - ・ 派遣講師の養成
- 小学生向け施策
 - ◇ エデュすぽ!～教員のための体育授業研究会～
小中学校教員を対象に以下の体育授業研究会を実施
 - ・ 集合型
 - ・ オンライン型
 - ◇ NPB ジュニアトーナメント開催
会期：2026 年 12 月 26 日～12 月 29 日
参加：12 球団、ファーム参加球団、地域プロ野球リーグ機構選抜のジュニアチーム
会場：明治神宮野球場、ジャイアンツタウンスタジアム
対象：小学校 5、6 年生
 - ◇ NPB ガールズトーナメント開催：日程未定
参加：全国 47 都道府県代表チーム
会場：滋賀県内
対象：小学生女子選手
- 中学生年代向け施策
 - ◇ 日本野球協議会施策「中学球児応援プロジェクト」の支援
 - ・ 全日本野球サミット開催：2026 年 11 月 21 日 東京都内で開催
 - ・ 指導者派遣事業「中学野球クリニック」開催
- その他野球普及振興に関する取り組み
 - ◇ 初心者向け審判講習会の実施
 - ◇ 日本野球協議会に関わるアマチュア野球団体との連携と相互協力
 - ・ 野球競技者登録システム「野球ねっと」、「野球手帳」の運用
 - ・ 野球普及振興活動状況調査の実施
 - ◇ 現役プロ野球選手によるシンポジウムの実施(2026 年 12 月宮城県・三重県にて開催)
 - ◇ 学生野球資格回復研修会の実施
 - ◇ 独立行政法人国際協力機構(JICA)との連携による海外での野球普及活動
 - ・ JICA 隊員による赴任地域での「ベースボール型」授業教本の活用

【プロ野球オペレーションの向上】

- ◇ 試合時間短縮の実現に向けた取り組み
- ◇ 試合興行全体の価値向上(試合数の拡大、交流戦、ポストシーズンの在り方など)に向けての検討
- ◇ ファーム・リーグ「1 リーグ 3 地区制」の安定した運営の実現
- ◇ ファーム参加球団(新潟・静岡)に対する評価(ヒアリングの実施)と「2 回目の公募」実施の検討

【国際的な取り組み】

- ◇ WBSC(世界野球ソフトボール連盟)賛助会員としての活動
- ◇ MLBをはじめ海外プロ野球組織及び各国・地域の野球ソフトボール連盟との関係強化ならびに折衝
- ◇ 第 20 回アジア競技大会の運営協力(ゲームプレゼンテーション)
2026 年 9 月 21 日～10 月 3 日 愛知県・名古屋市
- ◇ 海外ウィンターリーグへの選手派遣
- ◇ 海外審判員の育成への協力

【選手への取り組み】

- ◇ 新人選手選抜会議(ドラフト会議)、育成ドラフト会議の実施(2026 年 10 月 22 日)
- ◇ 現役ドラフト会議の実施
- ◇ 新人選手研修会開催(2027 年 1 月)
- ◇ セカンドキャリアサポート
- ◇ 支配下 10 年以上選手養老補助制度及び弔慰金制度の管理・運営
- ◇ 退団選手一時金の管理・運営
- ◇ 監督・コーチ・選手の国民年金基金などへの加入促進(12 球団と協力し、加入促進ならびに基金への申し込み取次ぎの実施)と加入手続きの管理・運営
- ◇ 選手会との事務折衝を通じての諸課題への対応・検討

【助成事業】

日本野球機構補助金規定に則り、野球の振興または社会貢献を目的とする下記団体に向けた助成金、寄付金の交付

- ◇ 公益財団法人野球殿堂博物館
- ◇ 公益財団法人全国野球振興会(日本プロ野球 OB クラブ)
- ◇ 公益財団法人日本野球連盟(JABA)
- ◇ 一般社団法人全日本女子野球連盟
- ◇ 一般社団法人球心会
- ◇ NPB 法人アオダモ資源育成の会

【その他の取り組み】

- ◇ 日本独立リーグ野球機構(IPBL)と立ち上げた連絡協議会(3 分科会)開催を通じての連携と協

力

- 選手・指導者・スタッフ派遣、審判員・記録員の交流を協議
- IPBL 公式戦への NPB3 軍球団参加検討
- ◇ 野球協約・統一契約書の編集、発行
- ◇ 公認野球規則の編集、発行と配布
- ◇ 審判員技術向上のための取り組みの実施
- ◇ 審判員人材確保のためのアンパイアスクール実施
- 2026 年 12 月開催予定・場所未定

◇◇ II 収益事業等 ◇◇

【プロ野球公式戦開催とそれに伴う業務】

- ◇ 試合運営管理
 - 2027 年度セントラル・パシフィック野球連盟選手権試合の日程編成
 - 2027 年度ファーム・リーグ選手権試合の日程編成
 - 非公式試合の日程編成
 - 上記試合の運営管理
 - みやぎフェニックス・リーグの運営管理
- ◇ 選手に関する業務
 - 登録、異動、FA 等の公示
- ◇ NPB AWARDS 2026(2026 年 11 月 25 日)開催および記録達成時の表彰の実施
- ◇ 各リーグアグリーメント、ガイドブックの作成・発行
- ◇ 年度連盟選手権試合及び非公式試合(ファーム含む)への審判員の派遣
- ◇ 記録データの管理
 - 年度連盟選手権試合及び非公式試合(ファーム含む)への記録員の派遣
 - 公式記録の作成
 - 公式記録検索サービスの提供
 - 速報データ等のメディア等への配信

【試合の主催・運営、開催支援】

- ◇ 日本選手権シリーズ試合開催(2026 年 10 月 24 日 セ・リーグ本拠地球場から)
- ◇ ファーム日本選手権試合開催(2026 年 10 月 3 日・4 日 しずてつスタジアム草薙)
- ◇ オールスターゲーム運営業務受託(12 球団共催事業)
 - 第 1 戦：2027 年 7 月 21 日 みずほ PayPay ドーム福岡
 - 第 2 戦：2027 年 7 月 22 日 ZOZO マリンスタジアム
- ◇ フレッシュオールスターゲーム開催：日程・開催球場未定

【試合以外の収益事業】

- ◇ NPB パートナー事業
NPB パートナー企業のサポートならびに権益の管理
- ◇ 各事業の放送・配信権の管理
- ◇ グッズの製作・販売管理
機構が運営する大会等及びオリジナルグッズの製作、販売ならびに NPB ショップ(公式 EC サイト)運営管理
- ◇ NPB マークの管理
球団およびメーカーへの販売
- ◇ NPB 管理試合の映像二次利用許諾業務
- ◇ 12 球団プロパティ、選手肖像管理業務
- ◇ プロ野球写真管理提供システム(NPB CIC)の管理・運営

【国際大会に関する業務】

- ◇ 日本代表チーム(野球日本代表侍ジャパン)の編成・派遣支援
- ◇ 国際試合(侍ジャパン)のマッチメイク交渉実施
 - ・ アジアプロ野球チャンピオンシップ(韓国・チャイニーズタイペイ・オーストラリアを
招聘：2026 年 11 月 12 日～11 月 15 日 東京ドーム)

◇◇ III その他目的を達成するために必要な事業 ◇◇

【広報活動】

- ◇ 情報発信
 - ・ プレスリリース配信管理、メディア展開の拡大
 - ・ 公式ホームページ、YouTube、SNS の運営・管理
 - ・ 新規ファン獲得および集客力を高めるためのコンテンツの企画・制作・配信
- ◇ 機構管理試合等の広報対応、取材・会見対応
- ◇ プロ野球取材 ID の発行・管理
- ◇ 公式フォト管理
- ◇ 各種プロモーション映像の制作
- ◇ 機構管理試合の公式プログラム制作および販売許諾

【検査および調査】

- ◇ 公式戦の適切な運営に資する研究・調査の継続
 - ・ バット強度の研究・調査
 - ・ 統一球の反発係数調査

【暴排活動】

- ◇ プロ野球暴力団排除対策協議会の中央協議会開催
- ◇ 選手への講習会実施(新人研修会、みやざきフェニックス・リーグ期間中)

【NPB 医事委員会】

- ◇ アンチ・ドーピング啓発活動とドーピング検査実施
- ◇ 脳震とう発生時の対応指導、経過報告、サポートの実施
- ◇ サプリメント、医薬品の問い合わせ対応窓口の運用実施

【コンプライアンスの徹底】

- ◇ コンプライアンス、法令・社会規範の遵守
 - ・ 各種研修会の実施
- ◇ 自主監査の徹底